



総務省

Ministry of Internal Affairs  
and Communications

## 地域人材ネット

3つの再デザインとイノベーション  
～行政経営・働き方・人材育成～

菅原 直敏

( すがわら なおとし )

福島県磐梯町旅する副町長・合同会社CoCo Socialwork代表社員



### ○ 登録者情報

所在地

神奈川県横浜市

## 略歴

### 【最終学歴】

2004年3月 上智大学法学部法律学科卒業

### 【公職歴】

2003年4月 大和市議会議員(2007年3月まで)

2007年4月 神奈川県議会議員(2023年4月まで、2012年12月から2015年3月を除く)

2007年5月 神奈川県科学技術アカデミー評議委員(2009年5月まで)

2010年5月 神奈川県観光審議会委員(2011年4月まで)

2016年5月 神奈川県環境審議会委員(2017年4月まで)

2019年10月 磐梯町町政アドバイザー(2024年3月まで)

2019年11月 磐梯町最高デジタル責任者(現職)

2021年4月 愛媛県・市町DX推進統括責任者(2024年3月まで)

2022年5月 神奈川県総合計画審議会委員(2023年4月まで)

2023年4月 総務省地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業アドバイザー(現職)

2023年4月 和歌山県・市町村DX総括アドバイザー(現在は総合プロデューサー)

2023年4月 飯塚市行政経営戦略推進審議会委員(現職)

2023年6月 大崎市市政アドバイザー(経営・DX担当)(現職)

2024年1月 地方公共団体情報システム機構 研修委員会委員(現在は委員長)

2024年3月 福島県磐梯町旅する副町長(現職)

2025年4月 福島県磐梯町最高人事責任者(CHRO・現職)

2025年9月 磐梯町最高AI責任者(CAIO・現職)

### 【職務・経営歴】

2013年10月 有料老人ホーム 介護職員(2015年10月まで)

2015年11月 介護のハッピー合同会社 施設長兼ソーシャルワーカー(2020年12月まで)

2018年4月 合同会社CoCo Socialwork代表社員(現職)

2018年11月 一般社団法人Publitech 代表理事(2023年11月まで)

2021年1月 介護のハッピー合同会社 役員兼ソーシャルワーカー(現職)

2024年2月 CoCo Consulting株式会社 代表取締役(現職)

### 【保有国家資格】

社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士、保育士、公認心理師

### 【賞罰歴】

2023年9月 神奈川県政功労者及び神奈川県議会議員待遇者

## 著書・論文等

・経営情報誌「オムニ・マネジメント」「旅する」副町長の自治体経営への旅

## ○ 3つの再デザインとイノベーション ～行政経営・働き方・人材育成～

### 取組の内容

現在、私が熱心に取り組んでいるのは以下の3つの再デザインです。

なお、再デザインとは、まちづくり、行政経営、働き方等を構成するあらゆる前提条件(条例、制度、組織等)を、ユーザー(住民等)起点に再設計・構築し、機能させることです。

#### 1. 行政経営の再デザイン

人口増加の右肩上がりの時代は終焉しました。

答えのない時代に、経営という概念を行政に実装し、行政経営のあり方を再デザインする取り組みです。

関係概念: 行政経営、行政経営基本条例、スマートシュリンク、EBPM etc...

#### 2. 働き方の再デザイン

自治体における人材の確保は喫緊の最重要課題です。

人材が枯渇する時代に、自治体職員等の働き方を、職員本位に再デザインする取り組みです。

関係概念: 複業、週休3日制、テレワーク、繋がらない権利 etc...

#### 3. 人材育成の再デザイン

行政の業務内容が大きく変容しています。

AIがあらゆる業務を代替する時代に、求められる職員像を再定義し、人材育成のあり方を再デザインする取り組みです。

関係概念: 高度企画実践人材、高度事務処理人材、AI、AGI

#### 4. 上記を通じた地域のイノベーション

1～3の再デザインを通じて、地域におけるイノベーションを促進します。私自身も設計者としてだけでなく、実践者としても行動しています。

関係概念: 二地域居住、コミュニティソーシャルワーカー、ソーシャルスタートアップ、地域防災 etc...



自治大学校での講演の様子

## 実績

行政経営の再デザインについては、日本初の自治体CDOや高度専門人材共有の仕組化等の国のモデル事例となる取り組みを牽引してきました。働き方の再デザインについては、複業や完全週休3日制の設計や真のBPRという自治体の事業・業務を例規段階から無くしていく仕組みを設計・実践しています。人材育成の再デザインについては、全国200以上の自治体等を訪問し、意識変革の講演を実践しています。

## 工夫した点や苦労した点

3つの取り組みに共通するのは、まず職員等(首長、議員含む)の意識の変革です。職員等の意識が変われば、組織文化が変わります。組織文化が変われば、役所の仕組みが変わります。役所の仕組みが変われば、地域への働きかけも変わります。遠回りかもしれませんが、職員の意識変革は、地域・社会変革へ繋がる、大切な第一歩です。

## ひとことPR

私は、誰もが自分らしく生きられる共生社会の共創をミッションとし、小さいながらも地域・社会に対してソーシャルアクションを通じたソーシャルインパクトの創出を実践し続けてきました。前例のない取り組みを協働・共創できる方々と社会変革に取り組んで行きたいです。

## ○ 参考

### 取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

1.地域資源を活用した地域経済循環	2.まちなか再生
地場産品発掘・販路開拓	中心市街地活性化
6次産業化	空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
経営資源の引継(事業承継等)・起業支援	商店街活性化
○ 地域中核企業等の支援	その他
○ その他 ローカルスタートアップ支援・ネイチャーポジティブの推進	
3.生活機能の維持	4.環境保全・SDGs
○ 地域医療・福祉	分散型エネルギーシステム
地域交通	地球温暖化対策
○ 集落機能の確保	廃棄物・リサイクル対策
○ その他 コミュニティソーシャルワーカーの推進	○ その他 ネイチャーポジティブの推進
5.防災減災・危機管理	6.観光振興・交流
建築物耐震化・長寿命化	DMOとの連携
地区防災計画	インバウンド対応
BCP	民泊・農泊
避難所運営	地域おこし協力隊の推進
感染症対策	その他
○ その他 地域防災の担い手育成	
7.関係人口の創出・拡大	8.移住・定住促進
滞在・活動の場づくり	○ 起業・事業承継等支援
○ 地域おこし協力隊の推進	空地・空家対策
○ 地域と関係人口の協働	○ 地域おこし協力隊の推進
○ その他 二地域居住の推進	その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援	10.地域づくり人材の育成・教育
結婚・出産・子育て支援	○ 人材研修
○ 働き方改革	ふるさと教育
子どもの貧困対策	地域と教育機関の連携(高校魅力化・域学連携等)
その他 複業の推進	○ その他 人材のネットワーキング
11.自治体経営イノベーション	12.シティプロモーション・地域PR
○ 財政マネジメント(公共施設管理・公会計整備)	地域ブランディング
○ 官民連携(PPP・PFI)	メディア活用策
○ 自治体間連携	効果の把握・評価
○ 住民参加	その他
○ EBPMに基づく政策立案	
○ その他 自治体DXと行政経営	

### 関連ホームページ

磐梯町(担当する町民の幸せプロジェクト)	<a href="https://www.town.bandai.fukushima.jp/site/shiawase-redesign/">https://www.town.bandai.fukushima.jp/site/shiawase-redesign/</a>
経営情報誌「オムニ・マネジメント」	<a href="https://www.noma.or.jp/noma/omnimanagement/tabid/107/Default.aspx">https://www.noma.or.jp/noma/omnimanagement/tabid/107/Default.aspx</a>
自治体dX研究会	<a href="https://www.noma.or.jp/gyosei/dx/tabid/915/Default.aspx">https://www.noma.or.jp/gyosei/dx/tabid/915/Default.aspx</a>

### 連絡先

メールアドレス			
---------	--	--	--

※メールを送る際には[アットマーク]を『@』に変えてください。